

## 再 評 価 調 査 書

I 事業概要					
事業名	交通安全対策事業（交差点改良事業）				
地区名	一般県道 <small>わかみやこうなんせん</small> 若宮江南線				
事業箇所	<small>にわぐんおおぐちちょう あきた</small> 丹羽郡大口町 秋田 3丁目地内始め				
事業のあらまし	<p>・本路線は<small>いぬやまし</small> 犬山市から<small>おおぐちちょう</small> 大口町、<small>こうなんし</small> 江南市を經由して<small>いちのみやし</small> 一宮市へ向かう路線であり、尾張北部を東西に結ぶ重要な路線になっている。</p> <p>・当該交差点は変則五差路であり、主道路、従道路ともに交通量が多く、地域の渋滞箇所に指定されており、「愛知県渋滞対策協議会」において改善を求められている。交通事故も発生しており、車両・歩行者・自転車の安全な通行を確保する必要がある。また、小学校の通学路として指定されており、児童の安全も確保する必要がある。</p> <p>・そのため、本事業で交差点改良を行うことにより、車両の渋滞を解消し、歩行者及び自転車の安全な通行を確保するものである。</p>				
事業目標	<p><b>【達成（主要）目標】</b></p> <p>① 交通事故対策の推進（歩行者及び自転車の安全確保、交通死傷事故の削減）</p> <p>② 地域の活性化（交通円滑化）</p> <p><b>【副次目標】（必要に応じて記載する）</b></p> <p>—</p>				
計画変更の推移		事前評価時 (2017年度)	再評価時 (2023年度)	変動要因の分析	
	事業期間	2018年度～2023年度	2018年度～2023年度	用地交渉の長期化によるもの	
	事業費（億円）	2.8	2.8		
	経費内訳	工事費	1.0	1.0	-
		用補費	1.3	1.3	-
その他		0.5	0.5	-	
事業内容	・交差点改良工 L=500m、W=15.5m	・交差点改良工 L=500m、W=15.5m			
II 評価					
①事業の必要性の変化	1) 必要性の変化	<p><b>【事前評価時の状況】</b></p> <p>・当該交差点は、右折帯未設置の変則交差点であり、大型車の右折待ちによる直進車の進行阻害で発生する渋滞を解消し、強引な運転や渋滞による視認性の低下などから生じる事故を防止する必要がある。</p> <p><b>【再評価時の状況】</b></p> <p>・当該交差点において交通事故は0件(H30～R03)ではあったが、通学路として利用されていることから、事故防止の必要性に変化はない。</p> <p>・また、自動車交通量については、事業採択時の6,846台/12h(H27 センサス)から再評価時の6,295台/12h(R3 センサス)とほとんど変動はない。(自動車交通量：約8%減)</p> <p><b>【変動要因の分析】</b></p> <p>・通学路など周辺状況、交通量等に大きな変動はなく、引き続き交通事故の危険解消と交通の円滑化を図る必要がある。</p>			

	判定	<p><b>B</b></p> <p>A：事業着手時に比べ必要性が増大している。  B：事業着手時に比べ必要性にほとんど変化がない。  C：事業着手時に比べ必要性が著しく低下している。</p>																																																																																																																																																																	
		<p>【理由】</p> <p>通学路として利用され、交通量に変化がないことから事業の必要性に変化がないため。</p>																																																																																																																																																																	
②事業の進捗状況及び見込み	1) 進捗状況	<p>【事業計画及び実績】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>2018</th> <th>2019</th> <th>2020</th> <th>2021</th> <th>2022</th> <th>2023</th> <th>2024</th> <th>2025</th> <th>2026</th> <th>2027</th> <th>2028</th> <th>～</th> <th>2033</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">工種 区分</td> <td>調査・設計</td> <td>←</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>用地補償</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>←</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>→</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>←</td> <td>→</td> <td>→</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・交差点改良工</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>←</td> <td>→</td> <td>→</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">事業費 (億円)</td> <td>前回計画</td> <td colspan="4">2.3</td> <td></td> <td>0.5</td> <td colspan="5"></td> <td></td> <td>2.8</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td colspan="4">0.1</td> <td></td> <td>0.1</td> <td colspan="5">1.4</td> <td></td> <td>1.6</td> </tr> <tr> <td>今回計画</td> <td colspan="4">0.1</td> <td></td> <td></td> <td colspan="5">1.5</td> <td>1.2</td> <td>2.8</td> </tr> </tbody> </table> <p>【進捗率】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">これまでの計画に対する達成状況</th> <th colspan="2">全体進捗率</th> </tr> <tr> <th>計画 【①】</th> <th>実績 【②】</th> <th>達成率(%) 【②÷①】</th> <th>計画 【③】</th> <th>達成率(%) 【②÷③】</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>延長(km)</td> <td>0.5</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0.5</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>事業費(億円)</td> <td>2.3</td> <td>0.1</td> <td>4</td> <td>2.8</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>  工事費</td> <td>0.5</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1.0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>  用補費</td> <td>1.3</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1.3</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>  その他</td> <td>0.5</td> <td>0.1</td> <td>20</td> <td>0.5</td> <td>20</td> </tr> </tbody> </table> <p>※面積ベースの用地取得率は4.7%(2023年12月末時点)</p> <p>【施工済みの内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>令和5年度 用地買収着手</li> </ul>			2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	～	2033	合計	工種 区分	調査・設計	←														用地補償						←					→				工事											←	→	→		・交差点改良工											←	→	→		事業費 (億円)	前回計画	2.3					0.5							2.8	実績	0.1					0.1	1.4						1.6	今回計画	0.1						1.5					1.2	2.8		これまでの計画に対する達成状況			全体進捗率		計画 【①】	実績 【②】	達成率(%) 【②÷①】	計画 【③】	達成率(%) 【②÷③】	延長(km)	0.5	0	0	0.5	0	事業費(億円)	2.3	0.1	4	2.8	4	工事費	0.5	0	0	1.0	0	用補費	1.3	0	0	1.3	0	その他	0.5	0.1	20	0.5	20
			2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	～	2033	合計																																																																																																																																																			
	工種 区分	調査・設計	←																																																																																																																																																																
		用地補償						←					→																																																																																																																																																						
		工事											←	→	→																																																																																																																																																				
		・交差点改良工											←	→	→																																																																																																																																																				
	事業費 (億円)	前回計画	2.3					0.5							2.8																																																																																																																																																				
		実績	0.1					0.1	1.4						1.6																																																																																																																																																				
		今回計画	0.1						1.5					1.2	2.8																																																																																																																																																				
		これまでの計画に対する達成状況			全体進捗率																																																																																																																																																														
計画 【①】		実績 【②】	達成率(%) 【②÷①】	計画 【③】	達成率(%) 【②÷③】																																																																																																																																																														
延長(km)	0.5	0	0	0.5	0																																																																																																																																																														
事業費(億円)	2.3	0.1	4	2.8	4																																																																																																																																																														
工事費	0.5	0	0	1.0	0																																																																																																																																																														
用補費	1.3	0	0	1.3	0																																																																																																																																																														
その他	0.5	0.1	20	0.5	20																																																																																																																																																														
2) 未着手又は長期化の理由	<p>補償内容や代替地の選定などの用地交渉に時間を要し、事業が長期化している。</p>																																																																																																																																																																		
3) 今後の事業進捗の見込み	<p>【阻害要因】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>補償内容や代替地の選定などの用地交渉に時間を要し、事業が長期化している。</li> </ul> <p>【今後の見込み】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>用地取得に時間を要しているが、地元及び一宮市は当該事業の実施を強く要望している。このため、引き続き用地取得を進めるとともに、用地取得済み範囲においても工事を進めることで、2033年度に事業完了する見込みである。</li> </ul>																																																																																																																																																																		
判定	<p><b>B</b></p> <p>A：これまで事業は順調であり、引き続き計画通り確実な完成が見込まれる。  B：次のいずれか（該当する項目に「○印」を付ける）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>これまで事業は順調である。今後は多少の阻害要因が見込まれるものの、一定の期間等を要すれば、解決できる見通しがあり、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。</li> <li>これまで事業が長期化していたが、事業期間を延長したことにより、今後は阻害要因がなく、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。</li> <li>○ これまでの事業長期化により、事業期間を延長した。今後も多少の阻害要因が見込まれるが、一定の期間等を要すれば、解決できる見通しがあり、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。</li> </ul> <p>C：阻害要因の解決が困難で、現時点では、事業進捗の目処がたたない。</p>																																																																																																																																																																		

		<p><b>【理由】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・用地交渉に時間を要することが想定されるが、引き続き、用地取得を進める。一定の期間を要すれば、事業の完了が見込まれる。</li> </ul>
<p>Ⅲ 対応方針</p>		
<p><b>継続</b></p>	<p>中止：上記①～③の評価で一つでもC判定があるもの。 継続：上記以外のもの。</p>	
<p>Ⅳ 事後評価実施の有無と主な評価内容</p>		
<p>■対象（事業完了後5年目）    □対象外</p> <p><b>【事業完了後5年を越えて実施する理由・対象外の理由】</b></p> <p>-</p> <p><b>【主な評価内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業実施前後の交通状況の変化。</li> </ul>		